



教育ながの

第 621 号

平成 26 年 8 月 20 日

★今月号のラインナップ★

1. [ひろば](#)

「緊張の夏」

高校教育課長 内堀繁利

2. [特集](#)

現場レポート：

「グローバル人材育成事業＊発信力育成プログラム

善光寺アカデミア ～グローバル時代の探求学習・プレゼン講座～」

3. [今、学校では](#)

「高校戦隊テックレンジャー」

飯田OIDE長姫高等学校 コンピュータ制御部

4. [イベント情報・お知らせ](#)

長野県、教育委員会事務局内各課からのお知らせ、
生涯学習推進センター、県立図書館等のイベント情報等

5. [あとがき](#)

全国あるいは北信越地区の高校の、農業・工業・商業・家庭・理科・PTAなどの研究大会や校長会などが、昨年から今年にかけて県内で次々と開催されている。出席した文科省の方、他県の理事や教員などから「長野県の実践はすばらしい」とお褒めの言葉をいただく度に「どの県に行っても同じことを言っているんですよ？」と茶化してみるが、意外と本気で言ってくさっているようで、ちょっと誇らしい思いが湧くと同時に、日々奮闘されている各校の校長さんや教職員の皆さん、生徒諸君に敬意を表したい気持ちになる。



そのような全国的な注目を浴びる商業高校の取組の一つに、全国高校生合同販売「デパートゆにっと」がある。8月、第2回の開催を前に、事前の合同学習会「マーケティング塾」を通じて準備をしてきた生徒たちと顧問の先生方の教育長訪問があり、同席した。その際、昨年度第1回の折に、ある生徒が「目当ての商品が売り切れたのを知って残念がるお客さんを見て、売り切ることだけがいいことではないのではないかと思うようになった」と語ったことが話題になった。長野東急デパートを会場に、プロのレベルで勝負しようとする「本物志向」と、失敗できないという緊張の中で、通常の学習では学べない多くのことを生徒たちは学んでいく。

プロの商売や職人の技術とは、つまるところ他者への思いやりそのものなのではないか。商品開発、プロモーション、マーケティング、販売技術などの技を極めていけば、閉店直前に商品をちょうど売り切るような芸当も可能になるのかもしれないが、そのような精度の高い仕事を追求する厳しさの中にあっても、商品が売れ残ったときに、店長が店員を叱るのではなく、「これ奥さんに」とか「お子さんに」と言ってその商品を渡し、「また明日頑張ろう」と言い合って店を後にするような、そんな雰囲気があるといいなあと思った。

今日が最終日。今年もデパートゆにっとに顔を出そうと思っている。

特集：現場レポート

グローバル人材育成事業＊発信力育成プログラム 善光寺アカデミア ～グローバル時代の探求学習・プレゼン講座～

「善光寺アカデミア」に参加する高校生 35 名は、夏休み真っ只中の 8 月 1 日に県内各地から長野・善光寺にやってきました。緊張した面持ちで迎えるのは、県教育委員会事務局教学指導課の面々と講師陣、サポートスタッフ。

天候にも人にも恵まれて、暑くてかつ熱かった「善光寺アカデミア」の 3 日間をレポートします。



○「善光寺アカデミア」とは・・・

グローバルなテーマによる探究活動、ディスカッション及びプレゼンテーションの実践を通じて、国際的な視野を備えた思考力・判断力・表現力を育成するため県教育委員会が今年初めて開催した高校生対象の人材育成プログラムです。

2泊3日の期間中、参加者は、自分の目で見て、直接人から話を聞き、調べ、考え、議論すること、自分自身の意見を持ち、考えを組み立て、その考えや発想を効果的に他者に伝える工夫をすること、海外からの視点を持つことによって、日本や長野県の自分が暮らしている地域の良さを改めて知ること

に挑戦しました。講師陣は、立教大学観光学部の毛谷村（けやむら）英治先生と亜細亜大学国際関係学部の大塚直樹先生を中心に、県立歴史館の指導主事、県総合教育センターの専門主事、英語指導はALTが協力しました。



また、サポートスタッフとして、[小布施×Summer School by H-LAB](#)の大学生が参加してくれました。

講座のテーマは「世界に発信“Zenkoji”」。

善光寺及び善光寺周辺の隠れた「魅力」を海外の友人に紹介するという想定で、高校生が9グループに分かれて長野駅から善光寺までをフィールドワーク。町の人に話を聞き、素材を探して、観光案内に従って歩くだけでは気づかない「魅力」を発見します。

そして、発見した「魅力」をどう効果的に伝えるか？グループでディスカッションしプレゼンテーションします。

○フィールドワーク・・・

善光寺の地理・歴史、フィールドワークの基本を学んだ後、1日目の午後と2日目の午前中は、長野駅から善光寺までをタブレット端末を持ってフィールドワーク。

高校生3～4人と大学生1～2人のグループで、暑い町へ出発。初対面のグループで最初は緊張気味だった高校生も、町を歩き、写真を取り、話を聞くうちに、積極的な発言や行動が多くなっていました。



町では、各商店、善光寺の宿坊、企業など多くの皆さんが快くインタビューに応じてくれたり、写真を撮影させてくれたりと、全面協力。長野の町全体で高校生を温かく迎えてくれました。

○グループワーク・・・

フィールドワークで持ち帰った写真、資料、メモ類を囲んでディスカッション。

初日の夜は、昼間のフィールドワークを振り返り、翌日に向けて課題や追加取材のポイントなどを整理しました。2日目の午後からは、フィールドワークのまとめとプレゼンテーションの準備です。英語でプレゼンテーションする4つのグループは、併せて英語の指導も受けます。

時間が足りない……と夜更けまで熱いグループワークは続きます。



○プレゼンテーション・・・



3日目。午前中にパワーポイントを使って発表内容を仕上げ、プレゼンテーションの練習。午後は、いよいよグループ毎に発表です。

メンバーで役割分担し工夫した発表が続きます。会場から質問を受けたり、講師から助言を受けたりと、みな神妙に受け答えしながらも、どこか満足げな表情を見せていました。

○最後に・・・

全体の講評では、各講師から、フィールドワークの有効性や自らの考えを主張する場合には異なる考えや立場の側から物事を見ることが必要であることなどが伝えられ、高校生の3日間の取組に対する評価とともに更なる挑戦に期待を込めた激励の言葉をいただきました。耳を傾ける高校生の顔を見ると、初日の不安で緊張した顔から、成長を感じさせる「いい顔」になっていて、充実した3日間であったことがうかがわれました。

参加した高校生には、これからも様々な経験をし、学び、そして、たくましく、爽やかに、グローバルな世界に羽ばたいて行ってほしいと思います。(ゆ)



◆お問い合わせ◆

教育総務課 企画係

TEL 026-235-7423

FAX 026-235-7487

E-mail kyoiku@pref.nagano.lg.jp

[目次に
戻る](#)



コンピュータ制御部は専門高校の特色を生かして活動するクラブである。その活動の一つが「高校戦隊テックレンジャー」である。テックレンジャーはテックレッド、テックブルー、テックイエロー、テックピンク、テックブラックの5人で構成されており、宇宙の侵略者から地球を守っている。今年から1年女子生徒が入部してくれたおかげで、念願のテックピンクが登場することとなった。

テックレンジャーは市販品を買ってまとただけの単なるコスプレヒーローではない。専門知識を生かしてマスクや衣装、武器を自分たちで製作するオリジナリティあふれるヒーローである。

テックレンジャーが被るマスクはFRP(強化ガラス繊維)を型に貼り付けて製作する。型から取り出し、表面を紙やすりできれいに磨いて塗装する。ショーに出演すると塗装のはがれが発生するので、毎度の補修が必須である。毎年新ヒーローを登場させるためにマスクの新規製作や修正・塗装変更が必要になる。



みほっこ祭りにて 登場シーン

マスクを被ると生徒はセリフをしゃべることができない。そこで、セリフやBGMなどをCDに事前に録音しておき、ショーの際に再生しながら演技をする。このCDはパソコンで編集して作成している。宣伝用ポスターは、撮影した写真をパソコンの編集ソフトを使って自分たちで加工して制作している。これらの作業を通して、生徒たちはマルチメディア技術を自然に学んでいる。

テックレンジャーが使う武器も生徒が工夫して製作している。細かい銀テープをブロワー(清掃用送風機)で吹き出すテックシューター、大きな音と共に小麦粉や銀テープを発射するテックバズーカである。ショーの中で不発のおこることのないよう、また見栄えがするように、毎回改良を重ねている。



みほっこ祭りにて アルトメットキャノン砲が炸裂

悪役が使う武器はブロワーで送風しながらトイレットペーパーを発射するアルトメットキャノン砲である。これも生徒の苦心の作である。子ども達に大人気のこの武器を使用するときには、トイレットペーパー(資源)を無駄にするのは環境に悪いことだぞ、とメッセージを伝えることも忘れない。

このように工夫を重ねて準備したテックレンジャーショーを子ども達に披露する。ショーはテックレンジャーが地球環境を破壊する悪役ウリャン星人と戦うストーリーになっている。悪に立ち向かい、一度はやられてしまうが、子ども達の「ガンバレー」という声援で蘇り、必殺武器で敵を倒して地球の平和を取り戻すという内容である。



桜姫祭にて 決めのポーズ

テックレンジャーショーに集まった子ども達は、ドキドキしながらショーを見て毎回大きな声援を送ってくれる。あまりの怖さに泣き出してしまう子どももいるが、悪役の生徒にとってはそれも励みでもある。ショーの後には、握手会と写真撮影会を開催している。その際、子ども達やその保護者の方に「よくできているね、すごいね」と誉められることが、生徒の自信につながっている。「マスクや衣装はどうしているの？」との質問に「自分たちで作っています」と答えることが、ものづくりの専門高校生としての誇りでもある。



桜姫祭にて 悪との戦い

生徒はショーのストーリーやマスク・衣装・武器などを考える時に、様々な新しい発想をする。学校の再編統合により商業科の生徒も入部するようになり、視点を変えたアイデアが出てきているように感じている。テックレンジャーは子ども達にとってヒーローである。その夢を壊してしまわないように、日頃の生徒の生活態度がしっかりしてきているのは、喜ばしいことである。

ショーを毎回見に来てくれるリピーターの方も増えている。飽きることなくショーを見てもらうべく、新しいヒーローや武器を登場させられるように開発を継続したい。また、飯田 OIDE 長姫高校にはこんな活動をするクラブもあるのだと多くの方に知ってもらい、学校の活性化につなげることができればと考えている。



NHK Eテレ フレフレに出演し、テックランチャー、テックバズーカ発射！



テックレンジャーの目標はNHK 紅白歌合戦出場です。みなさまの応援をお願いします。

◆お問い合わせ◆

長野県飯田 OIDE 長姫高等学校
TEL 0265-22-7117 FAX 0265-53-4995
E-mail: oideosa@nagano-c.ed.jp

目次に
戻る

イベント情報・お知らせ

特殊詐欺非常事態宣言発令中！！

県内では「振り込め詐欺」などをはじめとするいわゆる**特殊詐欺が多発**しています。平成26年は、過去最悪の被害を記録した平成25年を上回るペースで推移しており、より一層の注意が必要です。県と県警察は、被害防止に向けて「特殊詐欺非常事態宣言」を発令し、被害に遭わないよう県民の皆様に広く呼びかけることとしました。詳しくは次のホームページをご覧ください。

<http://www.nagano-shohi.net/news/2014/05/post-241.html> (長野県消費生活情報)

<http://www.pref.nagano.lg.jp/kyodo-npo/shohi/tokusyusagisengen.html> (長野県ホームページ)

★「信州の山の文化財トレッキングツアー」を実施します★

山国信州には、先人が残した山岳信仰の遺跡や天然記念物などの価値ある文化財が多く所在しています。これらの文化遺産を巡り、その価値や素晴らしさを体感していただくトレッキングツアーを下記のとおり実施します。

開催日及びコース等

- | | | | |
|-----|------------------|----------------|--------------|
| 第1回 | 平成26年8月31日(日曜日) | 『中山道和田峠と霧ヶ峰高原』 | 【募集締切8月22日】 |
| 第2回 | 平成26年9月28日(日曜日) | 『戸蔵山と青柳城山』 | 【募集締切9月19日】 |
| 第3回 | 平成26年10月19日(日曜日) | 『米子瀑布と鉦山跡、奇妙山』 | 【募集締切10月10日】 |
| 第4回 | 平成26年11月9日(日曜日) | 『前山寺と塩田城跡、弘法山』 | 【募集締切10月31日】 |
| 番外編 | 平成26年11月15日(土曜日) | 『まるごと歴史館探訪ツアー』 | 【募集締切11月7日】 |

※ 各コースの詳細等については、下記URL「信州の山の文化財トレッキングツアー」のサイトか、チラシをご覧ください

信州の山の文化財トレッキングツアー：<http://tozan.naganoken.jp/bunkazai>

<http://www.pref.nagano.lg.jp/kyoiku/bunsho/kassei/trecking.html>

チラシ：<http://www.pref.nagano.lg.jp/kyoiku/bunsho/happyou/documents/140807chirashi.pdf>

◆お問い合わせ◆

長野県文化財活用活性化実行委員会事務局
(長野県教育委員会事務局 文化財・生涯学習課文化財係)
実行委員長(課長)小野 光尚 (担当)高橋 良和・大月 久史
電話：026-235-7441(直通) FAX：026-235-7493
E-mail：bunkazai@pref.nagano.lg.jp

★スポーツ課からのお知らせ★

◆信州チャレンジスポーツDAY2014

日時：平成26年10月4日（土）

会場：松本平広域公園等

本年度から始まるイベント「信州チャレンジスポーツDAY2014」に参加しませんか。

参加申込は8月29日（金）必着です。皆さまのご参加をお待ちしております。

※詳細は以下のHPをご覧ください。

<https://www.pref.nagano.lg.jp/taiikucenter/csd2014.html>

◆SWANプロジェクト6期生の募集

・選考期日・場所

10月26日（日） 松本市 信州スカイパーク体育館

11月1日（土） 長野市 ホワイトリングサブアリーナ

※松本会場、長野会場のどちらかで1回のみ参加できます。

・対象：小学校4～6年生、高校生以上

・募集：8月20日（水）～9月19日（金）

日本を代表し、世界で活躍する未来の冬季オリンピックメダリストを見出し、育成することを目指します。長野県から全国、そして世界で活躍するチャンスです。

※詳細は以下のHPをご覧ください。

http://www.nagano-sports.or.jp/associat/swan_project.html

◆メールマガジン「部活動NAGANO」

本県の運動部活動を応援するメールマガジン「部活動NAGANO」を平成26年6月26日に創刊しました。以下のHPで登録方法をご案内しておりますので、積極的に登録をお願いします。

【長野県教育委員会 スポーツ情報 WEB ページ】

<http://www.pref.nagano.lg.jp/kyoiku/kyoiku/sport/index.html>

◆スポーツ課 facebook

長野県教育委員会事務局スポーツ課のfacebookは、競技会情報、表敬訪問の様子及びスポーツ課の日常風景等、長野県のスポーツに関する話題を幅広く掲載しています。是非ご覧ください。

<https://www.facebook.com/sports.nagano>

目次に
戻る

◆お問い合わせ◆

長野県教育委員会スポーツ課

〒380-8570

長野県長野市大字南長野字幅下 692-2

電話：026-235-7449 FAX：026-235-7476

E-mail：sports-ka@pref.nagano.lg.jp

★長野県生涯学習推進センター研修講座のご案内★

9月から10月までに開催する研修講座のご案内をいたします。詳細については、当センターのHPをご覧ください。皆様の参加をお待ちしております。

タイトル	日時	実習・講座	講師
◆家庭教育講座【移動講座】 「スマホ・タブレット端末等と今時の子どもたち」 ※会場：大町市役所 東大会議室	9月6日(土) 時間 13:10～16:10	講義「スマホ・タブレット端末等と今時の子どもたち」	講師 佐久市教育委員会主幹指導主事 松島 恒志 氏
◆セミナー 「いのち」	9月20日(土) 時間 9:40～12:00	講義「あなたならやれる、一度きりの人生だから」	講師 無量寺東堂 青山 俊董 老師
◆天体観測講座 「皆既月食を見よう！」	10月8日(水) 時間 18:30～21:00	実習 50cm大望遠鏡・8cm天体望遠鏡による皆既月食の観測	講師 総合教育センター 教科教育部専門主事 天体観測サポーター
◆家庭教育講座 「夢が広がる パネルシアターの世界」	10月31日(金) 時間 9:40～16:00	講義・実演 「夢を育み 心をつなぐ ～パネルシアターの魅力～」 製作実習 「パネルシアターづくり 楽しみながらスキルアップ」 ※託児可	講師 パネルシアター創案・創始者 古宇田 亮順 氏

※受講は無料です

※会場の記載がない講座は、当センターにおいて開催します。

※詳細は、開催日の1か月ほど前に出される開催要項でご確認ください。生涯学習推進センターのホームページは <http://www.nagano-c.ed.jp/shogai/> です。

◆お問い合わせ◆

長野県生涯学習推進センター
〒399-0711
長野県塩尻市片丘南唐沢 6342-4
電話：0263-53-8822 FAX：0263-53-8825
E-mail：shogaigakushu@pref.nagano.lg.jp

★県立長野図書館からのお知らせ★

1. 企画展示「がんを知る—がん征圧月間—」

毎年9月が「がん征圧月間」であることに合わせ、当館で所蔵している関連資料を集めたコーナーを設けます。各種がんに関する医療書や、検診・予防など、がん関連分野の本の展示・貸出を行うほか、国立がん研究センターが発行している冊子、リーフレット等の配布もありますので、身近な問題としてのがんを知る機会として、ぜひご活用ください。

◆実施期間 8月30日(土)～9月30日(火)

◆実施場所 当館2階 一般図書室

◆内 容

(1) 展示冊数 約200冊

(2) 配布資料 冊子・リーフレット等17種(予定)

※発行：国立がん研究センター、長野県地域包括医療協議会

■問合せ先

企画協力課 (TEL:026-228-4939)

2. 児童図書室 9月のテーマ本「月とうさぎ」

秋の空は澄んでいて月が明るくきれいだと言われています。

中秋の名月を鑑賞する習慣は平安時代に中国から伝わったとされ、秋の収穫に感謝するお祭りとして月見団子やすすき、サトイモなどをお供えして月を眺めます。

月にはうさぎがいてお餅をついているといえます。

外国では月の模様を、大きなはさみのカニ、本を読むおばあさんなどいろいろな見方をしているようです。

今年の中秋の名月は9月8日、翌日9日が満月です。国立天文台ホームページによると、「中秋の名月は、新月を含む日から数えて15日目、満月は、地球から見て月と太陽が反対方向になった瞬間と、それぞれの決め方が違う」ために、このようなずれが生ずることがあるとのこと。

きれいなお月さまをゆっくり眺めながら月うさぎを探してみるのもいいですね。お月さまとうさぎの絵本を手にお月見を楽しんでみてください。

3. 休館日のお知らせ

8～9月の休館日は、次のとおりです。

- ・月曜日 8月25日、9月1、8、15、22、29日
- ・月末整理日 8月29日（金）、9月26日（金）

※今年度は10月1日（水）～31日（金）に耐震化工事による休館を予定しています。

■年間の図書館カレンダーは、下記からご覧いただけますのでご利用ください。

→ <http://www.library.pref.nagano.jp/guidance/access#cft4>

◆お問い合わせ◆

県立長野図書館

〒380-0928 長野県長野市若里 1-1-4

TEL : 026-228-4500 FAX : 026-228-4933

E-mail : naganotoshokan@pref.nagano.lg.jp

★第979回教育委員会定例会（平成26年7月24日開催）の資料を掲載しました★

- [平成27年度長野県立高等学校入学者選抜要綱（案）について（PDF：246KB）](#)
- [長野県高等学校将来像検討委員会の設置について（PDF：405KB）](#)
- [スーパーグローバルハイスクール（SGH）の活動状況について（PDF：330KB）](#)
- [「信州 山の日」に関連した教育委員会の取組について（PDF：373KB）](#)

↓資料掲載ページはこちら

<http://www.pref.nagano.lg.jp/kyoiku/kyoiku/goannai/kaigiroku/h26/teireikai/shiryo/979kai.html>

★第 980 回教育委員会定例会（平成 26 年 8 月 7 日開催）の資料を掲載しました★

- [平成 27 年度義務教育関係諸学校教育職員等人事異動方針について（PDF：165KB）](#)
- [平成 27 年度高等学校教育職員人事異動方針について（PDF：95KB）](#)
- [平成 27 年度県立高等学校教員と公立中学校教員との人事交流に関する基本要綱について（PDF：100KB）](#)
- [長野県文化財保護審議会への諮問について（PDF：6,800KB）](#)
- [平成 26 年度 信州自然エネルギー・環境教育支援事業について（PDF：199KB）](#)
- [SWANプロジェクト6期生の募集について（PDF：35KB）](#)

↓資料掲載ページはこちら

<http://www.pref.nagano.lg.jp/kyoiku/kyoiku/goannai/kaigiroku/h26/teireikai/shiryo/980kai.html>

あとかき

メールマガジン9月号をお送りします。

暑い中開催された「善光寺アカデミア」が、つい先日のことのようにですが、8月も下旬になって朝夕の風が涼しくなってきました。長野の夏は短いですね。

お盆にふるさとに帰省された方も多いと思いますが、実家に帰ると懐かしい物が思わぬところからいまだに使われていて、驚くことがあります。私の実家では、小学生時代に授業で作ったイスや、エプロンが未だに使われています。

一説に「長野県民は物持ちがよい」といわれているので、自分の持ち物の中で年季の入ったものを思い浮かべてみました。

「大学の時から使っている家具・調理器具」、「高校時分から着ている部屋着」、「小学生時分から使っている筆箱」、そして極めつけは、「母親が学生時代に使っていたベルト」でした。ベルトは40年近く前のものですが、私がもらって今も現役で役立っています。

物持ちのよさは、脈々と受け継がれているようです。

（か）

[目次に
戻る](#)